

パートを開くやまびこコーラスのメン



「観客と楽しみたい」
 夢前・やまびこコーラス、26日
 11年ぶり単独コン

姫路市夢前町で唯一の女
 声合唱グループ「やまびこ
 コーラス」が、歌声を披露
 する「たそがれコンサート」
 の旧夢前町が全戸配布した

は「観客と楽しみ、仲間を
 増やしたい」と張り切る。
 誕生のきっかけは合併前

一方、小、中学校では関
 東への遠征などで授業を休
 みがちになった。友人との
 付き合いが疎遠になり、人
 間関係に悩んだこともあっ
 た。

ゴルフも投げやりにな
 り、一週間以上練習を投げ
 出すことも。だが、高校進
 学を機に「もう一度、打ち

中学校では別のスクール
 に移り、より本格的な指導
 を受けた。レッスンは週1
 回ながら、スイングを固め
 るため、毎日のように練習
 した。

「ゴルフ、得意かも」と
 うれしくなり、のめり込ん
 だ。

小学2年の時、低学年女
 子向けの大会に初出場。8
 人のうち2位に入った。

世界ジュニアゴルフ15〜18歳部門 姫路の大林奈央さんV

7月にアメリカで開催された若手ゴルフワールドを定める「IMG A世界ジュニアゴルフ選手権」で、通信制の相生学院高校3年、大林奈央選手(17)が、姫路市威徳寺町IIが初優勝した。世界の強豪選手に一度はリードを許したが、最終日に3打差を覆した。ここ一番での集中力や冷静さを武器に、卒業後はプロへの道を目標に掲げる。

(伊田雄馬)

ミス恐れず 攻めて快挙

最終日 3打差覆し

冷静さ武器、プロ見据え



世界の強豪選手を下し、トロフィーを手にした大林奈央選手II加古川市加古川町北在家、相生学院高加古川校

「自分が一番特徴の無い選手。飛距離も技術もそこそこなので…」と控えめに自己分析する。

今回の優勝が自信につな
 がったといい、「私が憧れ
 たような、カッコいい選手
 になりたい」。

来年3月に始まるプロテ
 ストまで、さらに自らを鍛
 える。

日本からは国内予選を勝
 ち抜いた各部門の男女、各
 1〜4名が米国カリフォル
 ニア州サンディエゴでの本
 選に参加。大林さんは15
 18歳部門で、約100人の
 女子選手が参加した2回の
 予選を、ともに1位で勝ち
 抜いた。

本選は4日間。
 日本と性質が違う芝に苦
 戦し、初日は首位と4打差

「もっと攻めないと勝て
 ない」。2日目以降、ミス
 を恐れずに仕掛けた。

積極性が功を奏し、2日
 目の終了時には2位に。最
 終ラウンドは首位と3打差
 でスタート。追い上げて首
 位との差を覆し、2位に7
 打差を付けて大勝した。

圧巻は首位で迎えた15番
 パー3。風に流され、グリ
 ーンへのアプローチがピン
 を10尺も超えた。

2位とは差があり、細か
 く刻む方法もあったが、「こ
 のままいけば多分優勝。み
 つともないところを見せた
 くない」と、長いパットを
 決め、冷静にパーをセーブ
 した。

約30カ国のトップ選手が
 出場した同選手権では、18
 歳までが年齢で六つに区分
 される。

大会にもより多く出場し始め
 た。

込みたい」と前向きに。大

の3位で終えた。